

美術博物館の催し



ホームページ

チェコ絵本の作り方

ーボローニャ国際絵本展 受賞絵本から日・チェコ
共作のコミックまでー

貴重な絵本を通してチェコ絵本の歴史と、現代作家による最新の創作の魅力を、原画・リトグラフ・デッサン・制作資料・絵本・コミックなど多様な作品で紹介。

■期間 開催中～9月27日



ミハエラ・クコヴィチョヴァー
『ジス・イズ・プラハ』挿絵、2015年
©Michaela Kukovičová

特別展開連イベント

図書館司書による読み聞かせ「ミュージアムdeおはなしの会」

■日時 8月22日(土)午前11時～(約30分) ■会場 2階ホワイエ ■内容 チェコ絵本を含む海外の絵本の読み聞かせ ■定員 先着30人(3歳以上) ■料金 要観覧料

美術博物館&西宮市大谷記念美術館 学芸員コラボトーク

■日時 8月29日(土)午後2時～3時 ■会場 西宮市大谷記念美術館講堂 ■内容 「2026イタリア・ボローニャ国際絵本原画展」を開催している西宮市大谷記念美術館担当学芸員とのコラボトークを行います。 ■定員 30人 ■講師 作花麻帆氏(イタリア・ボローニャ国際絵本原画展担当/西宮市大谷記念美術館学芸員)、小林麻衣子・大槻晃実(チェコ絵本の作り方展担当/当館学芸員) ■料金 要観覧料

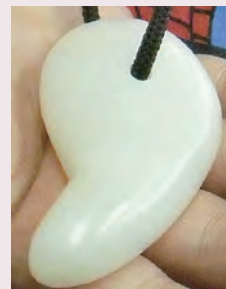
講演会・ワークショップ

■日時 9月5日(土)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 80人 ■講師 ミハエラ・クコヴィチョヴァー氏(出品作家) 逐次通訳付 ■料金 要観覧料

れきし・ワークショップ「まが玉づくり」

まが玉は古代のふしぎなパワーアイテム。自分でオリジナルのまが玉をつくってみよう！

■日時 8月22日(土)午後1時～4時(受付は3時30分まで) ■会場 体験学習室 ■定員 30人(6歳以上・10歳未満は保護者同伴) ■講師 当館学芸員 ■料金 500円(材料費) ■持ち物 汚れてもよい服装 ■申し込み 当日先着順



講座まなびはく「美術館を雑種にする」

雑種や周縁に属するものにずっと関心を寄せながら企画をされてきた学芸員の、考えてきたこと、これからやろうとしていることのお話。

■日時 9月6日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■定員 80人 ■講師 成相肇氏(東京国立近代美術館主任研究員) ■申し込み 直接会場へ



【問い合わせ】美術博物館 ☎38-5432 / FAX 38-5434 / ✉ashiya-bihaku@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-25) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般1,200(960)円、大高生600(480)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方は各当日料金の半額

谷崎潤一郎記念館の催し



ホームページ

戸上恭子絵画展「柔らかな光と静けさの中に」 ～絵の中で心と向き合う大切な時間～

【ロビー展】

絵を描くことで小さな美しさに気づき、視点が変わる。そして内にある世界観まで変わっていく。画家、戸上恭子氏の世界をご堪能下さい。

■期間 8月5日～9月6日

【①ワークショップ/②デモンストレーション】

■日時 ①8月9日(日)午後2時～4時②8月30日(日)午後2時～3時30分 ■会場 講義室 ■内容 ①丸うちわに季節の花を描きます。②透明感あふれる水彩で実演制作します。 ■定員 ①8人②30人(①②とも要予約) ■講師 戸上恭子氏(画家) ■料金 ①②各1,000円(観覧料込) ■持ち物 ①作品を入れるA4サイズの袋 ■申し込み 右記へ



「朝の光」水彩画

体験講座
丸うちわ水彩着色画

「花の宿に学ぶ茶花」講座

■日時 9月17日(木)午後1時30分～3時 ■会場 講義室 ■内容 花を習うことは、人生の新しい扉を開けるきっかけになります。実技を始めるために必要な知識や考え方を解説する講座です。活け方の基本と花の取り合わせ方を学びます。 ■定員 10人(要予約) ■講師 駿川武志氏(有馬・高山荘華野主人「華野会」主宰) ■料金 2,500円(観覧料込) ■持ち物 筆記用具・ノート ■申し込み 下記へ



駿川武志氏

【問い合わせ】谷崎潤一郎記念館 ☎23-5852 / FAX 38-3244 / ✉ashiya-tanizakikan@shopro.co.jp (〒659-0052 伊勢町12-15) 【開館時間】午前10時～午後5時(入館は4時30分まで) 【休館日】月曜日(祝日の場合は、その翌日) 【観覧料】一般500(400)円、大高生300(240)円、中学生以下無料※()内は20人以上の団体料金※高齢者(65歳以上)および身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳をお持ちの方とその介護の方1人は各当日料金の半額

市内の文化財案内 Vol.17

芦屋市指定文化財

しきこうさくずびょうぶ 四季耕作図屏風

ろつきよくいつそう 六曲一双

四季耕作図は、江戸時代の一年間の農作業の様子が描かれたもので、屏風や掛け軸、絵巻物などがあります。芦屋市域に伝わる四季耕作図屏風には、千歯こきなどの農具を用いた稲作の様子が詳細に描かれており、当時の人々の暮らしを知る上で重要な資料です。

※個人所有のため公開はしていません。

問い合わせ 国際文化推進課 ☎ 38-2115



ホームページ